
僕等は友達が少ない？そう、少ない！

羽渡 回理

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

JのPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕等は友達が少ない？ そう、少ない！

【Zコード】

Z9252Y

【作者名】

羽渡 遼理

【あらすじ】

やりたいと思ったからやった、後悔などしない！
こっちの方がメインになるかもしません。

今回も駄文ですが見てやっても良いと言つ方はJへ覗く下さい

僕は友達が少ない？ そう、少ない！

友達…たつた平仮名で四文字、漢字で一文字、英語で、えつと…六文字だけ？ まあいいや。

私は今、聖クロニカ学園の一年五組に所属、学園長が私の成績を見て授業免除で

何時も特別に作られた小屋に通学している。

私自身、人と喋るのが苦手で屋上とか教会とか、人があまり来ない所にいたりするので一人のことが多いのだ。
簡単に言えば達が少ない、と言つかいなのだ。

そういうえば名前を言つていませんでしたね、私の名前は城築嬉タチキツキ兎ト紅モミと言います、特徴は生まれつきの純白？白銀？の髪があるが普段は黒で染めているためこれと言つた特徴がないのが特徴です。まあ詳しいことはいずれ話すことにして、只今、担任に頼まれた仕事を終わらせ、教室に忘れ物をとりに戻り教室の扉を開けようとしたら声が聞こえてきた。

「エア友達と…！」

…エア友達？ エアギターの友達版みたいな？

エア友達と言つた人にちょっと興味をもつたので気配を消し物音を立てずに近づく。

そこには二人の男女が、片やくすんだ金髪の不良みたいな人、片や黒髪ロングの目つきがわるい人。

確か同じクラスの羽瀬川 小鷹さんと二日月 夜空さんだったはず。

小鷹（以下鷹と表記）「部活に入るのはどうだ？」

兎紅（以下、兎と表記）「却下です。」
即答する

鷹「うわー。」

兎「今頃、部活の団結が固まりつつ有るのに、実力のない、望まれてもいない人間が歓迎されると思えません。」

夜空（以下、夜と表記）「確かにそうだな、そもそも、入部理由が友達がほしいなんて、退部せられるだろ。う。」

鷹「それもそうか。」

夜「……む？ 部活……そつかー。」

兎「何か思いついたなんですか？」

夜「部活だ！ 部活！ 一人ともありがと、私は準備があるから、じや。」

そう言つて三田畠さんは教室を出て行つた。

鷹「どうしてうことだ？」

兎「部活つて言つていましたよね？」

鷹「ああ。」

兎「部活… 部活… 部活… ……あ。」

鷹 「分かつたのか……って、まさか！」

兎 「その、まさか、かと。」 部活に入ろうと思えば入れるが退部させられるのがオチ、よつて部活には入れない、なら。

鷹 兎 「部活を作ればいい。」

#1 end

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9252y/>

僕等は友達が少ない？ そう、少ない！

2011年11月27日18時48分発行